

# 東南アジアの自然と農業研究会

## 第 83 回研究例会ご案内

早春の候 皆様にはお元気のことと存じます。さて、第 83 回研究会例会を開催致します。今回は、京都大学大学院農学研究科畜産資源学研究室の平田 昌弘 氏に下記のようにご報告していただきます。お忙しいことと存じますが、皆様の多数のご参会と活発な討論を心から期待してお待ちしております。

### 記

日 時 : 1998 年 4 月 24 日 (金) 16:00 ~ 18:00  
会 場 : 東南アジア研究センター 東棟 2 階第一教室  
京都市左京区下阿達町 46  
川端通り荒神橋東詰め  
話題提供者 : 平田 昌弘 氏  
話 題 : 「シリア北東部の植生・家畜・乳利用」

### ~ 要旨 ~

シリアの環境と農業に関して概説したあと、シリア北東部のアラブ系牧畜民バッガーラの家畜飼養について紹介する。バッガーラは、1950 年代頃から始まるモータリゼーションでラクダを売却し、飼料用に大麦耕作を始めると同時に定着しだした。現在は、羊と山羊の飼養のために牧野と耕作地の資源が不可避的に結合している。バッガーラの牧畜形態の季節的变化を、気候と植生とに関連づけつつ解釈し、現在の土地利用システムを飼料資源の利用と植生の状態から評価する。

また、バッガーラの乳加工をトルコから伝播した技術と市場経済との影響による近年の変化を踏まえて紹介し、乳加工技術体系の特色を説明する。更に、バッガーラを含む西南アジアタイプの乳加工技術体系の特色をユーラシア大陸の中で位置づけし、合わせてユーラシア大陸における乳文化圏の分類とその特徴を考察する。

問い合わせ先：

京都大学農学部地域環境科学専攻（旧熱帯農学専攻） 松田正彦

Tel.075-753-6374 E-mail matsuda@kais.kyoto-u.ac.jp

京都大学東南アジア研究センター 田中耕司

Tel.075-753-7307 E-mail kjtanaka@cseas.kyoto-u.ac.jp